

平成30年度 第2回徳島労働局公共調達監視委員会審議概要

開催日時	平成31年2月7日 13:55～14:35	
会場	徳島労働局 4階会議室	
委員（敬称略）	委員長 新見 和男	税理士
	委員 島内 保彦	弁護士
	委員 松村 豊大	大学教授
事務局	徳島労働局総務課	
審議対象期間	平成30年7月1日～平成30年12月31日契約締結分	
意見の具申又は勧告	なし	

- 1 対象期間中の対象契約件数は7件であり全数審議。
- 2 1月29日開催の公共調達審査会の審査結果報告。
- 3 審議案件に対する委員からの質疑・意見等及び質疑に対する事務局回答

公共工事（競争入札）審議件数2件	
・三好公共職業安定所吸収冷温水機部品交換	
質疑等	回答
施工理由に、耐用年数を経過しているとあるが、耐用年数はどのくらいか。	保守点検業者から、耐用年数を経過した部品の交換が必要と指摘されたものであり、部品は使用頻度等により耐用年数が変わると思われる。
公共工事（随意契約）審議件数0件	
物品・役務等（競争入札）審議件数4件	
・平成30年度36協定未届事業場に対する相談指導事業	
質疑等	回答
入札調書で、1回目と2回目の金額に大きな違いがあるが、どうしてか。	入札調書の金額は業者が入札した金額である。1回目の入札で不落となり、時間をおいて2回目の入札を行い落札された。
・官用車1台の調達	
質疑等	回答
価格からの値引きについて、値引きの程度は普通であるか。	今までにも官用車の調達があったが、同程度の値引きとなっている。

・徳島労働基準監督署ハンドル式移動棚更新作業一式

質疑等	回答
廃棄処理の価格について、予定価格調書と業者の見積額に差がある。入札は総額で行うので問題ないが、差が生じたのはどういったところからか。	予定価格はインターネット検索により試算したものであり、その金額が相場より低かったため差が生じたものである。
物品・役務等（随意契約）審議件数 1 件	
質疑等 なし	